

江東区 青少年委員だより

No.76号

江東区青少年委員会
広報部江東区地域振興部青少年課
地域連携係江東区東陽4-11-28
TEL.3647-9629
FAX.3647-8474

教室の黒板をキャンバスにして描こう!

黒板アート講習会を開催!!

中学生体験プログラム

新しい
試み!!

令和3年11月20日(土)、深川第三中学校にて、中学生体験プログラムが行われました。

講師に、テレビ局が主催した「高校生対抗・黒板アート選手権」でチャンピオンに輝いたことのある橋場こゆきさん、林利緒奈さんの2人を迎え、区内の中学生14名が黒板アートを体験しました。

参加者は、まずはじめに練習用の黒板に「リンゴ」を描き、黒板アートの基本的な技法や表現方法を学びました。



講師の橋場さん、林さん



最初に「リンゴ」で基本を習得

プログラム内容

- 1 企画説明
- 2 基本技術講習
～「リンゴ」を描いてみよう
- 3 実習(作品制作)
テーマ「卒業、入学おめでとう」
- 4 作品発表と講評



教室の黒板で作成に挑戦

的な技法や表現方法を学びました。

次に、それぞれのチームに分かれて、「卒業、入学おめでとう」をテーマに、教室の黒板に作品を描きました。参加した生徒からは、「黒板アートの技術を学べてよかった」、「黒板に自由に描けて

楽しかった」という感想がありました。

中学生体験プログラムの開催は3年ぶりでしたが、生徒たちの生き生きとした笑顔が見られて、とても楽しい日となりました。

作品の発表と
講師からの講評

感想

黒板アートの技術を
学べてよかった
黒板に自由に描けて
楽しかった

2年振りの成人式！

コロナ対策を徹底して4部制で実施

「令和4年江東区成人式」が1月10日（月・成人の日）、ティアラこうとうにて開催されました。今年度の新成人は、3,977人、集まった新成人の笑顔、姿はとても立派でした。

式典は葵太鼓や緞帳ライティングのパフォーマンスに始まり、区長・議長による挨拶、新成人決意表明、お楽しみ抽選会、出立の三本締めが行われました。楽しみつつも厳かな雰囲気が大事にされ、新成人たちは気持ちを新たにしたことと思います。これから大きく羽ばたいてほしいです。

青少年委員は成人式のお手伝いを毎年行っています。今年も場内外の誘導、記念撮影サポートなど多岐にわたり盛り上げ役を務めました。思い出作りに少しでも貢献できていたら幸いです。来年以降も、成人式をより良いものにすべく、江東区と連携を深めてまいります。

感染症対策

- (1) 従来の2部制から、4部制の分散開催に変更
- (2) 入場者の体温測定のための検温所設置
- (3) 入場者及び事務従事者のマスク着用
- (4) 入口・出口の分離による滞留・密集の防止
- (5) 入場整理券による当日出席者の把握
- (6) 扉、手すり、座席のひじ掛けなどの消毒
- (7) ホール内着席数を収容の50%に運用



ソーシャルディスタンスをとって案内



会場案内



マスクをしてパチリ!!

～江東区のこどもたちのために～

江東区教育長 本多 健一朗氏をお迎えして

令和3年10月21日（木）、江東区文化センターにおいて、教育長 本多健一朗氏をお迎えし、研修部主催による研修会が行われました。一昨年からコロナ禍による学校の現状やこどもたちの現状など、お話ししていただきました。



本多 健一朗氏

学校は突然の長期休校などで混乱し、学校が止まる・見えないものと戦わなければならない不安など、多くの難題と向き合わなければなりません。江東区としても教育活動を見つめなおすためにデジタル化をはじめさまざまなことを活用し、そこに学びの場を作ることができたと思います。

本多教育長からは、「青少年委員の皆さまも直接学校へ出向くこともできない制限があった中、気持ちは変わらずにコーディネーターとしての活動を探りながらの2年間だったでしょう。これからも地域・学校などと連携してこどもたちを見守ってくださることに期待と感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。」と力強い言葉をいただき、今後もその立場で前進したいと思いました。

* 第二期教育推進プラン

- * 学校における新型コロナウイルス感染防止対策について
- * こどもたちの現状について
- * 区が青少年委員に期待すること



真剣に聞いている委員たち

ジュニアリーダー育成支援

各ジュニアリーダー講習会
2年振りに開催!!

木場公園でポイントラリー

中級講習会

中級講習会は、初級講習会の翌週からスタートしました。

初級の時と違い、深川地区・城東地区合同で講習会が行われるため、最初はこどもたち同士にも少し緊張感がありました。

しかし、グループごとでいろいろな活動をしていくうちに、初級の経験から打ち解けていき、ひとつにまとまっていきました。

グループごとにテントの設営を経験し、交流会を成功させるために協力して企画を立てていく姿は、中級生らしいたくましさも感じられました。

初級講習会

コロナ禍のため当初の予定が延期となっていました、9月末の緊急事態宣言解除を受けて、10月3日(日)を皮切りにやっと実施する運びになりました。

短期間で行うためスケジュールは「密」でしたが、こどもたちの笑顔や元気な姿を見ることで、こちらもパワーをもらえました。

10月24日(日) 東陽公園で行われた初級の「かまど体験・ポイントラリー講習会」は、急遽の場所の変更などもありましたが、多くの青少年委員の参加もあって、火おこしなどの貴重な体験にこどもたちも楽しい1日になったと思います。

はじめはぎこちなかったこどもたちも、講習会の回を重ねるごとに生き生きとした表情に変わっていきました。

各ジュニアリーダー講習会 プログラム内容

初級講習会

第1回	10/3(日)	講習会オリエンテーション『講習会について知ろう!』
第2回	10/17(日)	テキスト講習『宿泊研修とKYTについて知ろう!』
第3回	10/24(日)	かまど講習『かまど自然体験をしよう!』
第4回	11/7(日)	レクリエーション講習『ゲームのやり方を学ぼう!』
第5回	11/21(日)	レクリエーション講習『スタンプのやり方を学ぼう!』
第6回	12/5(日)	初級・中級合同交流会閉講式『中級生と交流しよう!』

中級講習会

第1回	10/10(日)	講習会オリエンテーション 『あらためてJLについて知ろう!』 合同交流会準備 『交流会発表の準備をしよう!』
第2回	10/31(日)	キャンプ模擬体験 『野外活動について学んでみよう!』
第3回	11/21(日)	合同交流会準備 『合同交流会の準備をしよう!』
第4回	12/5(日)	初級・中級合同交流会・閉講式 『初級生と交流しよう!』

上級研修会(前期)全4回中止

上級研修会(後期)

第1回	10/17(日)	リーダーシップ研修 (著名講師による講演会&交流体験プログラム)
第2回	11/14(日)	キッズニア研修
第3回	12/12(日)	企画力アップ研修(クリスマス会企画研修)



中級キャンプ模擬体験で会長あいさつ

上級研修会(後期)はリーダーシップ研修、キッズニア研修、企画力アップ研修が実施されました。

リーダーシップ研修は、江東区文化センターにおいて『国際社会に求められるリーダーになろう!』をテーマにラグビー元日本代表キャプテンアンドリュー・マコーミック氏をお招きして研修が行われました。

前半は来日してからの苦勞、コミュニケーションの取り方など講演いただき、後半では実際にラグビーボールを使って各グループでゲームをしたり、アンドリュー・マコーミック氏の指示の元で動いたり、参加者と交流しながらリーダーシップ研修を受けました。

青少年委員も、よい体験ができ実りある時間を過ごすことができました。

キッズニア研修においては、各種職業体験を行い、企画力アップ研修は江東区文化センターにおいて『クリスマス盛り上げる企画を考えよう!』をテーマにクリスマスカードの作成、グループに分かれ一人ずつ用意したプレゼントをどのように渡すか、楽しいパーティーにするプレゼンをし、採用された企画を実践しました。

行ける高校ではなく 行きたい高校に！



昨年につき映像で紹介!! 第15回江東区内都立高校紹介

江東区青少年委員会では、小・中学生や保護者の皆さまに「行ける高校」ではなく、「行きたい高校」を検討していただくため、平成19年度から本事業を始めました。本年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、ティアラこうとうでの開催を断念し、江東区公式YouTubeチャンネルや江東区青少年委員会ホームページから閲覧する方法を採用しました。区政情報番組「江東ワイドスクエア」の協力のもと、われわれ青少年委員も取材に立ち会いました。制限のある学校生活ではありますが、高校生たちの前向きな姿勢・各校の特色ある教育活動・進路実績を紹介することができたと自負しております。都立高校紹介は青少年委員会で継続すべき素晴らしい事業です。

新型コロナウイルス終息後は従来のティアラこうとうでの開催とし、高校生の生の声を直接、来場者の方に伝える場にしたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。

日常生活では経験できない貴重な体験

本所防災館施設見学会

令和3年11月14日(日)、本所防災館にて研修部による施設見学会が行われました。

はじめに全員で「君の命を守りたい」という映像を見ました。その中で、東京で最後の大地震は関東大震災であること、今後30年以内に東京でM7クラスの地震が起こる確率は70%以上であることなどを知り、公助・共助よりもまず自助が大切であることを学びました。

その後は各班に分かれ「煙体験」「応急手当訓練」「地震体験」「消火訓練」をそれぞれ体験しました。私の班内の「煙体験」では中腰での避難姿勢が辛いなどの情けない声が挙がったり、「応急手当訓練」では胸骨圧迫を行うも、こちらも息が上がって呼吸困難になったり、「地震体験」では、激しい揺れになす術もなく翻弄されるなど、普段の日常生活では経験できない貴重なものを学びました。



応急手当訓練



地震体験

編集後記

限られた行事、および制限のもと、委員の皆さまのご協力ご尽力により、今までにない体験を子どもたちに経験させてあげられたと思います。皆さんの団結力に感動しました。ありがとうございました。